

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8355
担当部課名	保健福祉部	障害福祉課		
事務事業名	更生医療給付		事業コード	11310

1 総合計画における位置づけ

政策名	1 第 1 章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第 3 節	障害者の自立支援を社会参加	~63 年度
施策名	第 1 施策	自立した生活を実現するための環境づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

身体障害者福祉法、更生医療運営要領 他

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
身体障害者に対して、その日常生活能力、職業能力の回復、もしくは更生させることを目的に、その更生のために必要な医療の給付、又は医療に要する費用を支給する。	市内在住の身体障害者で、かつ更正相談所にて更生医療が必要という判定を受けた者
	対象数 128人

(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
市内在住の身体障害者(既に身体障害者手帳の交付を受けている者)で、更生相談所にて更生医療が必要という判定を受けた者に対して、医療費の保険負担分を除いた自己負担分の一部を公費により負担した。 <支給述べ件数> 681件 <支給対象者数> 128人 <平成13年度決算額内訳> 給付費 25,129,966円 審査事務手数料 39,798円	なし
	(5) 個別計画の概要
	計画名
	計画年次 年度~ 年度

4 評価指標

指標名	更生医療給付状況		
指標式	給付者 / 更生医療認定者 × 100		
指標設定の意図	更生医療認定者に対する対応状況を表す。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	100	a 100	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	13,651	22,194	25,170	16,736	26,612
	人員・時間数	1人	1人	1人	1人	1人
	人件費	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
	その他経費					
	合計	22,051	30,594	33,570	25,136	35,012
特定財源						

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	
$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	現在、更生医療認定者全てに対して給付しており、医療費の軽減という目的は十分達成している。	

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 各自治体が行う事業として、国の法律に定められたものである。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 : 更生医療認定者の所得に応じた額を公費で負担している。また、更生医療事務は、認定者の状況により身体障害者手帳の交付事務も伴うなど非常に煩雑な事務だが、必要最低限の職員で対応しており、費用対効果は妥当である。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが妥当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 : 各自治体が行う事業として、国の法律に定められたものである。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 : 更生医療の内容を更に充実させる本市独自の要綱を設けており、満足できる。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由 : 各自治体が行う事業として、国の法律に定められたものである。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 現制度内での最大限の対応をしている。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 既に最小限の職員で行っている事業であり、これ以上のコスト削減は困難。

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	全自治体が行っている事業である。
	<p>今後の進め方</p> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了		
		説明	各自治体が行う事業として、国の法律に定められたものである。

8 二次評価における変更点

--